

地域公共交通に関する住民説明会報告書

(1) 概要

- ・地域公共交通の再編に向けて、るんるんバスやA I デマンド交通など、今後の地域公共交通について住民向け説明会を実施した。

実施期間	令和 5 年 3 月 16 日 (木) ~ 令和 5 年 3 月 29 日 (水)
実施場所	羽咋公民館、千里浜公民館、富永公民館、粟ノ保公民館、邑知公民館、 邑知公民館神子原分館、一ノ宮公民館、上甘田公民館、越路野公民館、 鹿島路公民館、余喜公民館

(2) 参加人数

- ・参加人数は全体で男性 41 名、女性 35 名の合計 76 名だった。
- ・地区別で参加者の最も多かった地区は鹿島路地区で 22 名、次いで多かった地区は一ノ宮地区で 14 名であった。

	羽咋	千里浜	粟ノ保	富永	邑知	神子原
男性	4 人	0 人	5 人	3 人	5 人	1 人
女性	2 人	1 人	4 人	0 人	1 人	0 人
合計	6 人	1 人	9 人	3 人	6 人	1 人

	一ノ宮	上甘田	越路野	鹿島路	余喜	全体
男性	3 人	3 人	1 人	13 人	3 人	41 人
女性	11 人	4 人	3 人	9 人	0	35 人
合計	14 人	7 人	4 人	22 人	3 人	76 人

(3) 説明会での参加者の意見

①デマンド交通について

- ・利用するのは主に高齢者になってくると思うが、買い物に行った場合は、買ったものを抱えて乗降ポイントまで移動することになると思うので、短い距離でも高齢者の負担になると思う。高齢者の利便性を考えるならばドアトゥードアの運行を実施した方が良いのでは。
- ・病院や歯科医院へはタクシーを利用して、月 6 千円～1 万円掛かるのでデマンドタクシーは助かる。
- ・のるまいカーは良かった。千里浜のるんるんバスのバス停が児童センターで遠いので年 2・3 回しか乗らない。のるまいカーは便利だしタクシーより安い。
- ・太田町だと北鉄のバス停まで遠い。中まで来てくれるのなら、デマンドタクシーはいい。
- ・デマンドの運行時間が 18 時までにならないか。
- ・デマンド交通について、高齢者が利用しやすいような工夫を考えてほしい。
- ・デマンドタクシーが導入される地域だと、目的地の近くまで行くことができるが、柴垣地区だと羽咋駅まで路線バスに乗って、羽咋駅で乗り換えて目的地まで行く必要があり、料金が多くかかる。地域によって格差が生まれているのではないか。
- ・デマンド交通の導入について、良い取り組みだと思うが、余喜地区に今後導入する予定はないか、また、タクシーのように自宅まで迎えに来てもらうようにはできないか。

②るんるんバスについて

- ・冬の時期だと路面が凍っている場合、バスが菅池町のバス停まで来ないことがあった。
- ・るんるんバスを使っているが、時間が合わない。病院だけ使いやすい。
- ・るんるんバスの西北台コースについて、利用者が少ないとのことであったが、それは利用者が行きたい所にバス停がないことや便数が少なく、利用しにくいからだと思う。
- ・るんるんバスを廃止して、路線バスだけになる地区の中には納得いかない人が出てくるのではないか。
- ・買い物弱者が多い。千路も移動販売に来てもらっている。スーパー等の配達等で対応してもらう時代になると思うが、買い物に行く際に乗り換えなしでいけるようにできないか。病院・市役所・スーパー・金融機関を回ればそれでよい。
- ・るんるんバスが小型化されるなら千路駅前くらいには来てほしい。
- ・るんるんバスについて、運転手を確保できるなら、小型のワゴンにして巡回してはどうか。
- ・営業でやると 2 種免許が必須。営業ではなく普通免許で運転できるものにするしかないのでは。
- ・余喜・鹿島路・越路野コースについてるんるんバスを 4 便走らせて欲しい。
- ・るんるんバスのバス停の位置変更もしてほしい。
- ・るんるんバスについて、コースや利用できる時間をもっと周知すれば、利用する人を増やすことができるのではないかと思う。

③ 路線バスについて

- ・ 路線バスについて、羽咋駅に到着する前に中央通りを通過してほしい。また、羽咋駅から乗り継いで、るんるんバスの市内循環コースを利用して中央通りに行こうとしても、午前中の早い時間だと商店が空いていないので、どうにかしてほしい。
- ・ 路線バスの利用助成について滞納者は割引対象外であるが、生活困窮で滞納せざる得ない場合に対して対象外にするのはおかしいのでは。料金を無料にするなど生活困窮者に対して利用しやすくできないのか。
- ・ 路線バスの助成について、定期券の助成は考えていないのか。

④ その他の意見

- ・ 500円のタクシー券の取り組みが良かったので、タクシー助成もしてほしい。
- ・ 高齢者のタクシー券についてこれまでは通院にしか使えなかったと思うが、買物にも使えるようにならないか。
- ・ バス待ち環境向上への取り組み支援について、上屋の修理や建て替え等も対象にしていただけとありがたい。
- ・ 道路ばかり作るのではなく、移動手段について考えるなど、舵を切り替えてほしい。
- ・ 新たな公共交通を始めるまでに説明会等の予定はないのか、このままだと多くの人に周知されないまま始まってしまわないか。

(4) アンケート調査結果

- ・アンケート調査の概要は以下のとおりである。

対象	住民向け説明会参加者
調査方法	住民向け説明会後に配布、回収
回収	回収数：73 票

アンケート調査票（左：表面、右：裏面）

地域公共交通に関する市民説明会アンケート

本日は地域公共交通に関する市民説明会に参加いただきありがとうございます。つきましては、今後の検討のため、アンケート調査を実施します。お手数ですが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【質問1】 あなた自身のことについてお答えください

性別：男 女 無回答

年齢：才

住所：町

運転免許：あり なし

自家用車：あり なし

【質問2】 あなたの公共交通のニーズについてお答えください

あなたの外出する際の移動手段にしてください。(複数選択可)

るんるんバス 路線バス タクシー 電車
自家用車(自分で運転) 自家用車(家族が運転)
徒歩・自転車・バイク 近所の人や知人の送迎
外出をあきらめている その他()

外出目的にしてください。(複数選択可)

買い物 通院 通勤 趣味 食事
手続き(銀行・郵便局・市役所等)
その他()

よく行く外出先を記入ください。(3か所まで)

記入例：((例) 羽咋病院)
 目的地①：()
 目的地②：()
 目的地③：()

外出する頻度を記入ください。

平日 週()回程度、月()回程度
 休日 週()回程度、月()回程度

外出する時間帯を記入ください。

平日 行き(午前・午後 時) 帰り(午前・午後 時)
 休日 行き(午前・午後 時) 帰り(午前・午後 時)

<裏面もご記入ください。>

【質問3】 説明会の内容についてお答えください

(1) コミュニティバスのルートやダイヤの見直しについて

①説明を聞いて、今後、コミュニティバスを利用したいと思いますか。

利用したい どちらでもない 利用したくない

②コミュニティバスについての意見をご自由にご記入ください。

()

(2) デマンド交通の導入について

①説明を聞いて、今後、デマンド交通を利用したいと思いますか。

利用したい どちらでもない 利用したくない

②デマンド交通についての意見をご自由にご記入ください。

()

(3) 路線バスの利用助成の導入について

①説明を聞いて、今後、路線バスを利用したいと思いますか。

利用したい どちらでもない 利用したくない

②路線バスについての意見をご自由にご記入ください。

()

(4) 交通空白地へのタクシー利用助成の導入について

意見をご自由にご記入ください。

()

(5) 地域でのバス待ち環境向上への取り組み支援について

意見をご自由にご記入ください。

()

(6) 地域住民団体が行う外出支援活動への支援について

意見をご自由にご記入ください。

()

【質問4】 ご意見・ご要望等

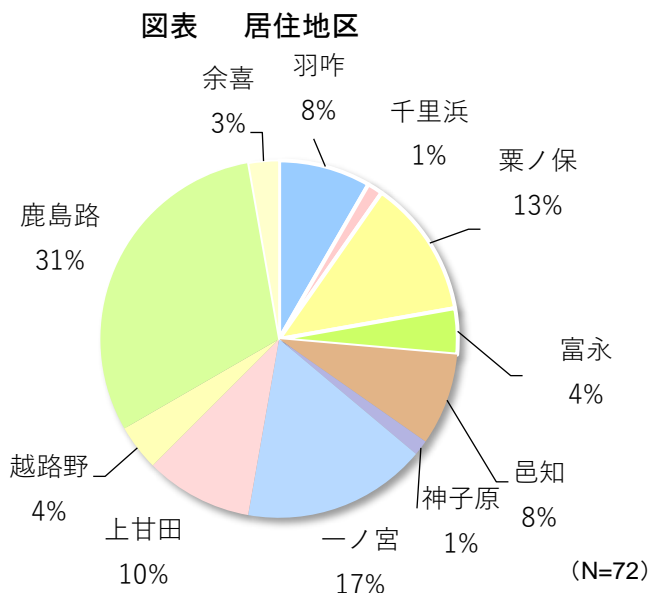
(地域公共交通や再編案等について、ご自由にご記入ください。)

※このアンケートにご記入いただいた内容につきましては、本市公共交通に関する調査・研究以外には一切使用いたしません。

<ご協力ありがとうございました。>

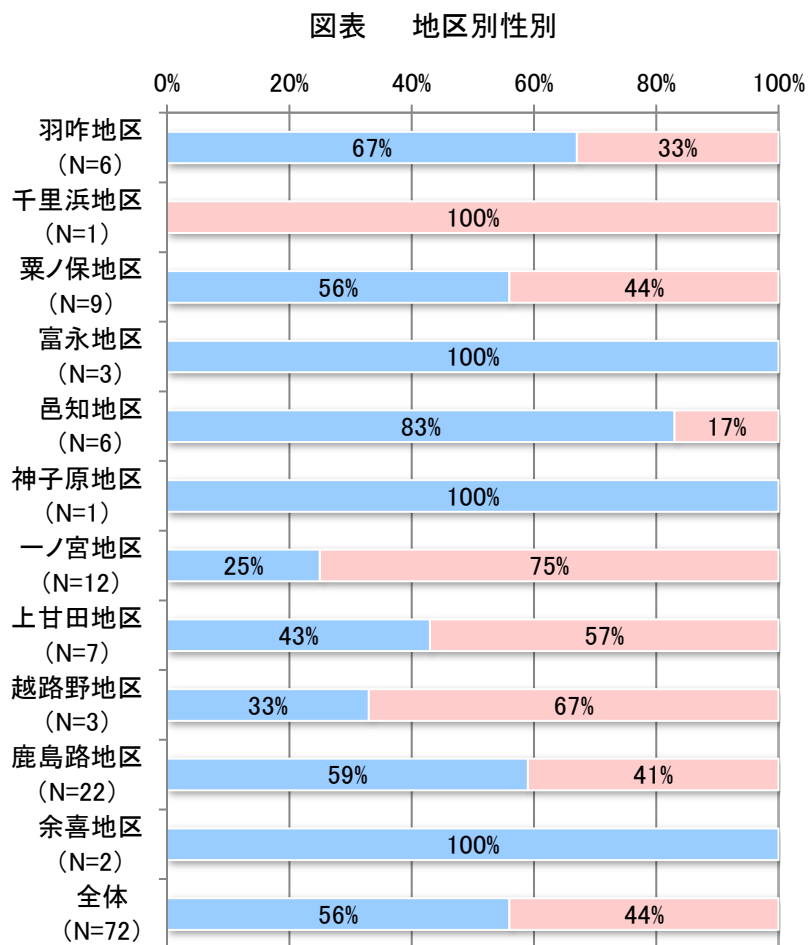
① 居住地区

- ・居住地区は、羽咋地区が8%、千里浜地区が1%、粟ノ保地区が13%、富永地区が4%、邑知地区が8%、神子原地区が1%、一ノ宮地区が17%、上甘田地区が10%、越路野地区が4%、鹿島路地区が31%、余喜地区が3%である。



② 地区別性別

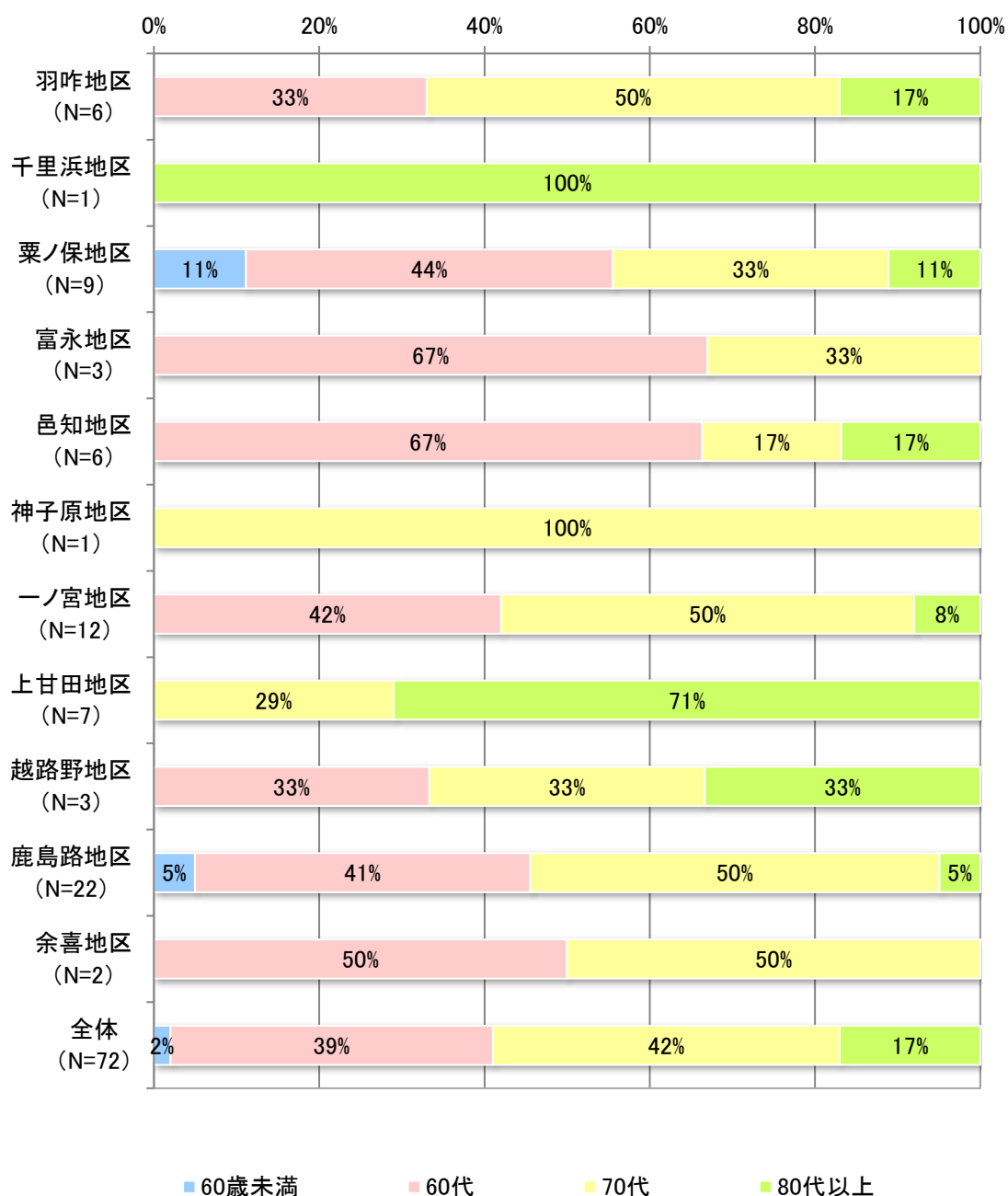
- ・回答者の性別は、全体で男性が56%、女性が44%である。



③ 地区別年齢

- ・年齢は、全体で60歳未満が2%、60代が39%、80代以上が17%であり、70代以上の割合が約6割を占める。
- ・地区別に70歳以上の割合をみると、富永地区、邑知地区以外の地区は70代以上の割合が50%以上である。

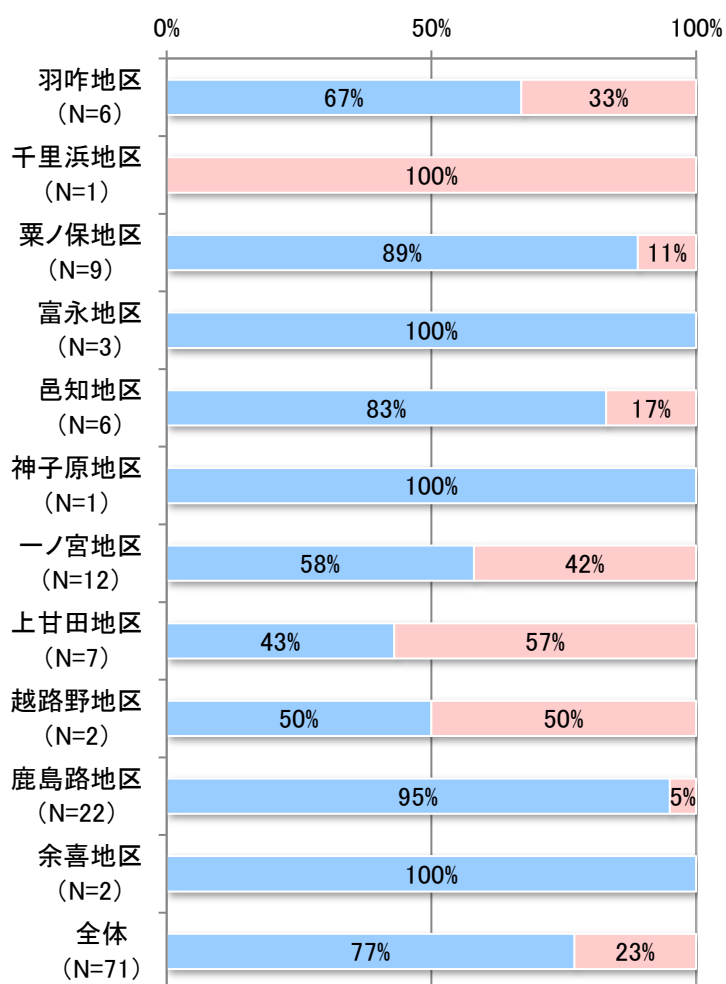
図表 地区別年齢



④ 地区別運転免許の有無及び自家用車の有無

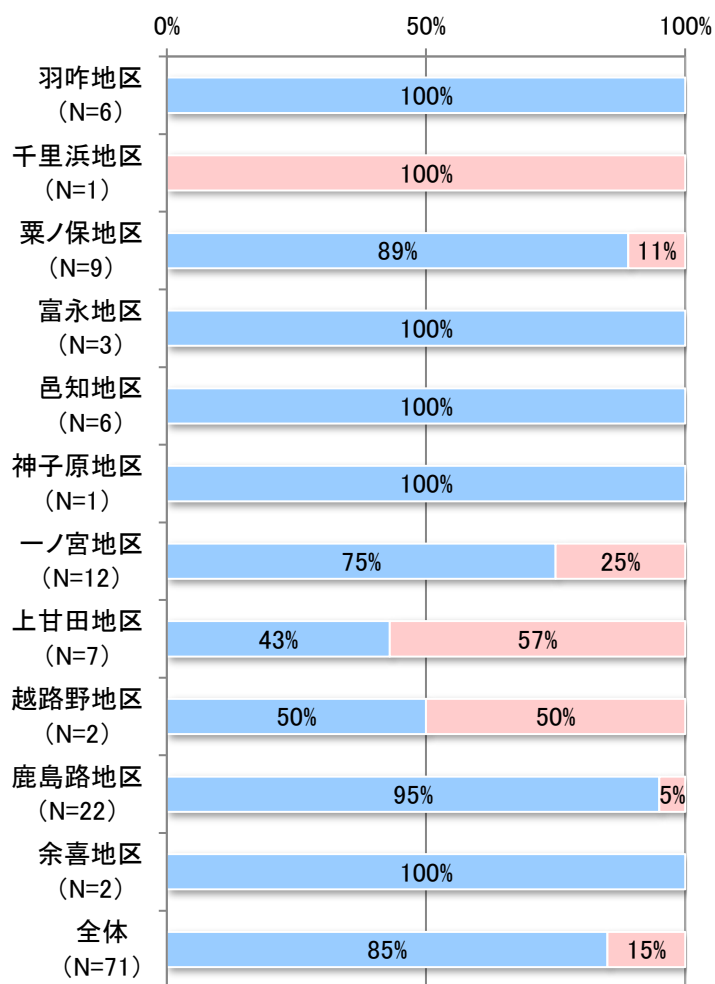
- ・運転免許の有無について、全体で77%が運転免許を所有している。千里浜地区、一ノ宮地区、上甘田地区、越路野地区の回答者の4割以上は運転免許を所有していない。
- ・自家用車の有無について、全体で85%が自家用車を所有している。千里浜地区、上甘田地区、越路野地区、鹿島路地区で運転免許を所有していないと回答した人は、自家用車も所有していない。
- ・運転免許を所有していないと回答した人はすべて70代以上の女性であった。その内半数以上が80代以上であった。
- ・運転免許及び自家用車を所有していないと回答した人の8割以上が80代以上の女性であった。

図表 地区別運転免許の有無



■ 有り ■ 無し

図表 地区別自家用車の有無

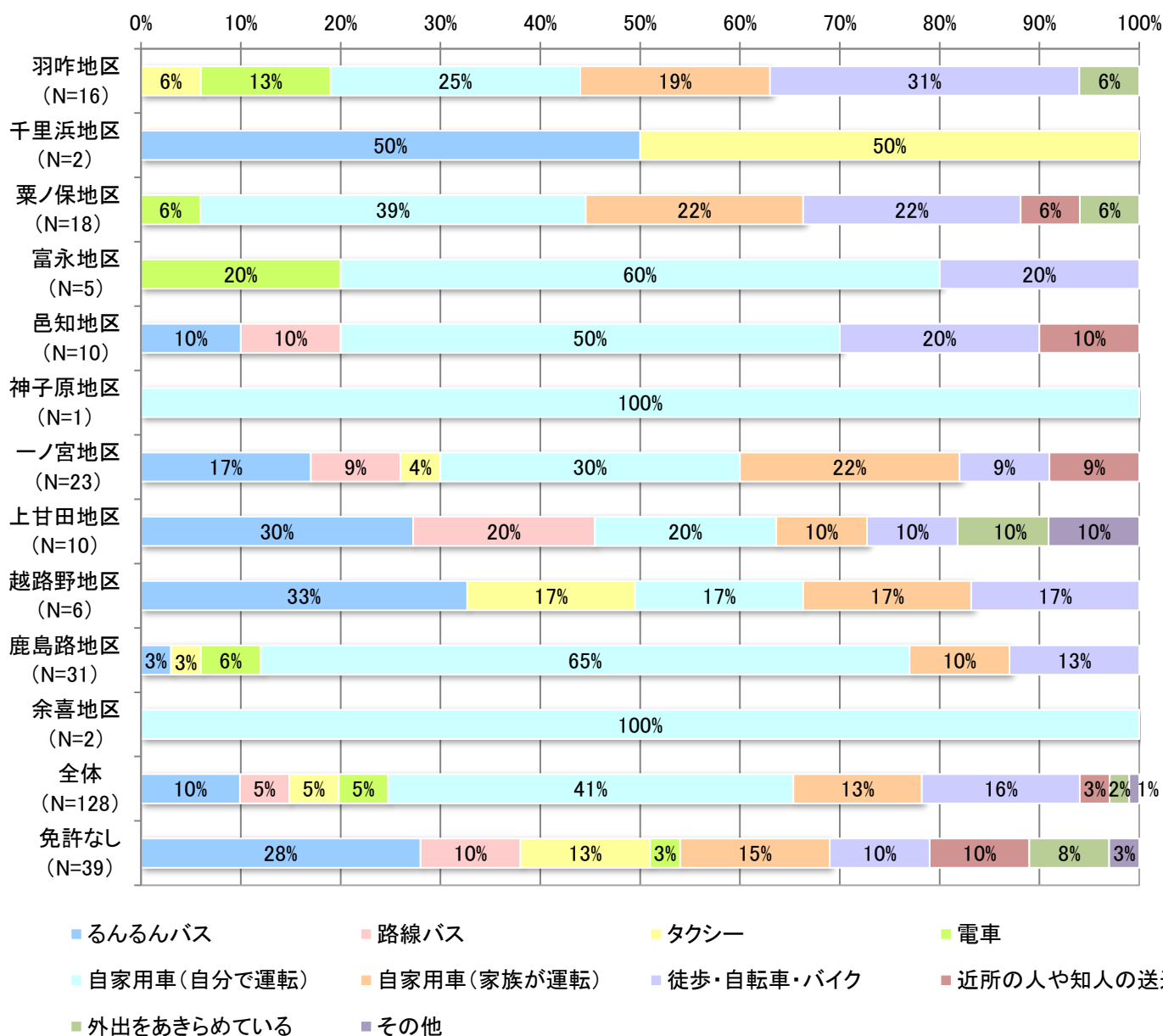


■ 有り ■ 無し

⑤ 地区別移動手段（複数回答可）

- ・移動手段は、全体で「自家用車（自分で運転）」が41%で最も多かった。次いで「徒歩・自転車・バイク」が16%、「自家用車（家族が運転）」が13%と多かった。公共交通の中では「るんるんバス」が最も多く10%であった。
- ・るんるんバスを廃止予定の一ノ宮地区、上甘田地区ではいずれも「路線バス」よりも「るんるんバス」の利用が多い結果となった。
- ・免許を所有していない人では「るんるんバス」が28%で最も多く、次いで「自家用車（家族が運転）」が15%、「タクシー」が13%と多かった。また、8%が「外出をあきらめている」と回答した。

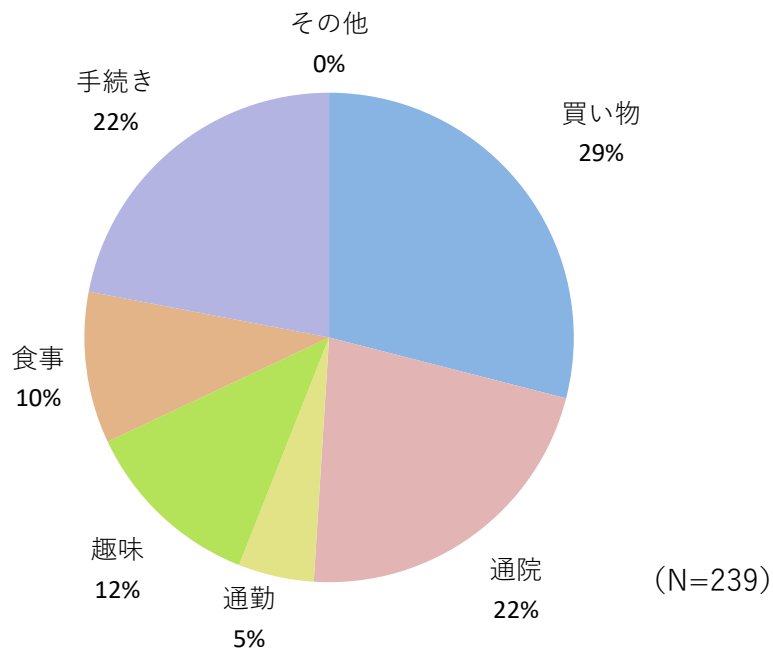
図表 地区別移動手段



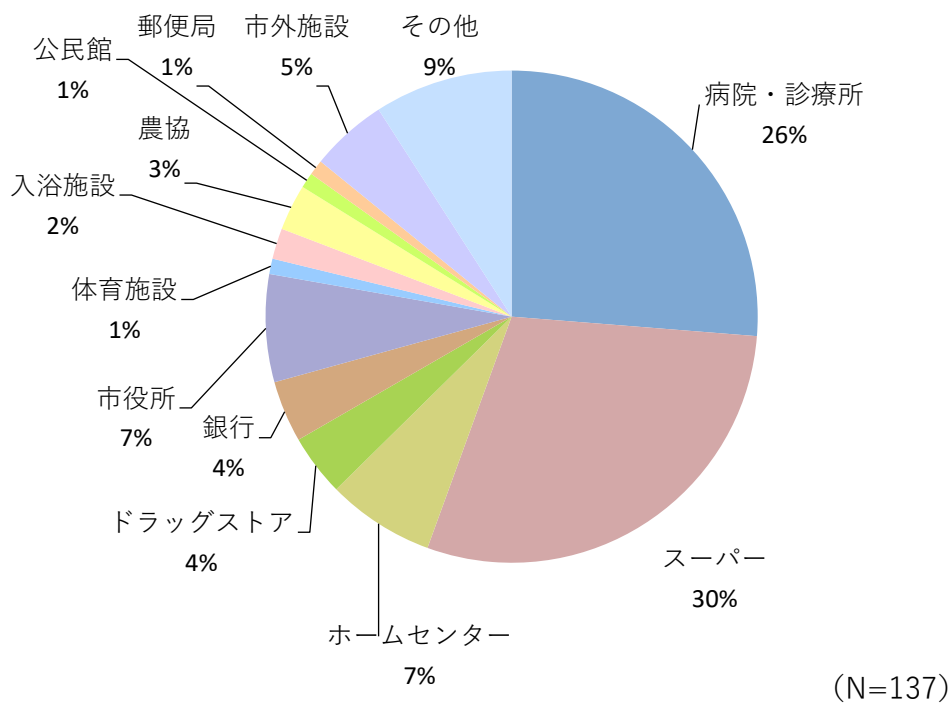
⑥ 外出目的及び外出先（複数回答可）

- ・ 外出目的では買い物が最も多く 29%、次いで通院、手続きが 22% で多かった。
- ・ 外出先ではスーパーが最も多く 30%、次いで病院・診療所が 26% で多かった。
- ・ 買い物の外出先としてはスーパー以外にはホームセンターが 7%、ドラッグストアが 4% であった。
- ・ 手続きの外出先としては市役所が 7%、銀行が 4% であった。

図表 外出目的



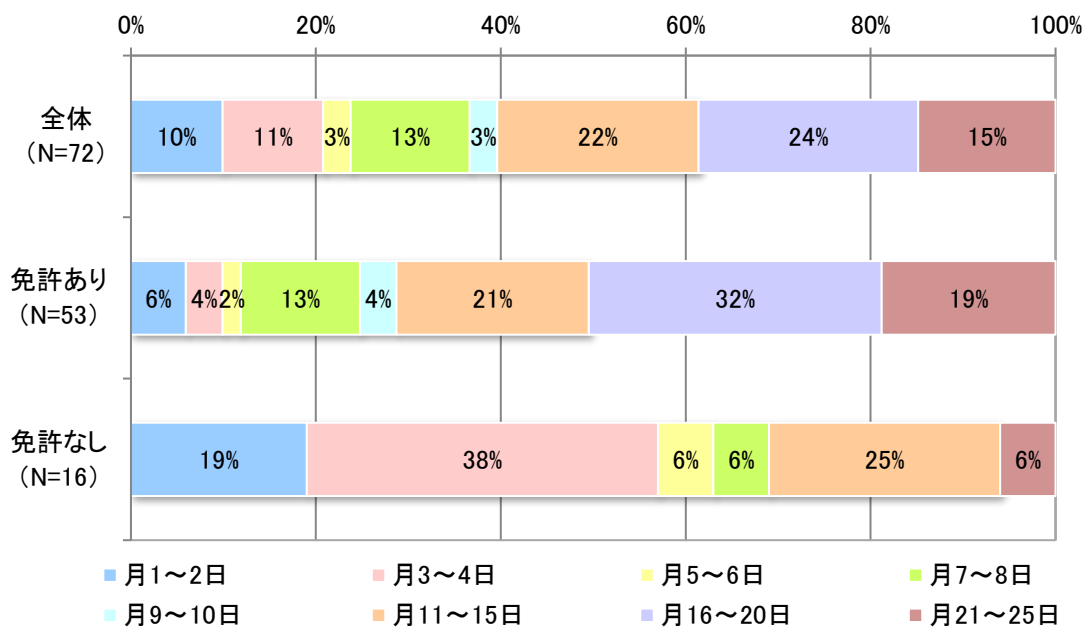
図表 外出先



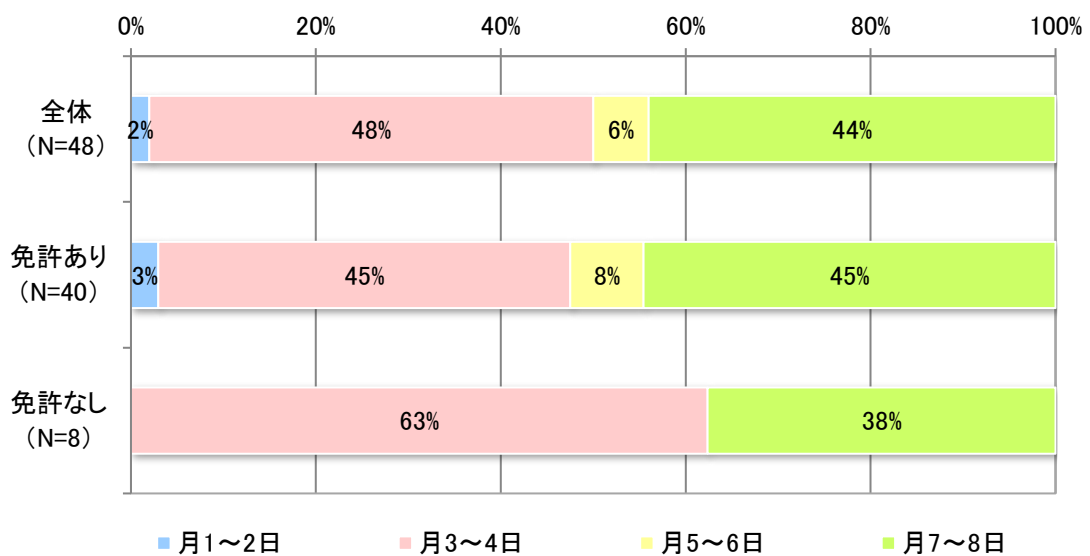
⑦ 平日及び休日の外出頻度

- ・平日の外出頻度について、全体で月16日～20日が最も多く24%、次いで月11日～15日が22%と多かった。免許を所有している人の回答でも月16日～20日が最も多く32%だった。免許を所有していない人の回答では月3日～4日が最も多く38%であった。また、免許を所有していない人で月16日～20日と回答した人はいなかった。
- ・休日の外出頻度について、全体で月3日～4日が最も多く48%、次いで月7日～8日で44%であった。免許を所有している人も所有していない人も同じ回答の傾向が見られた。ただ、運転免許を所有しない人の半数は無回答であり、外出できていない可能性もある。

図表 平日の外出頻度



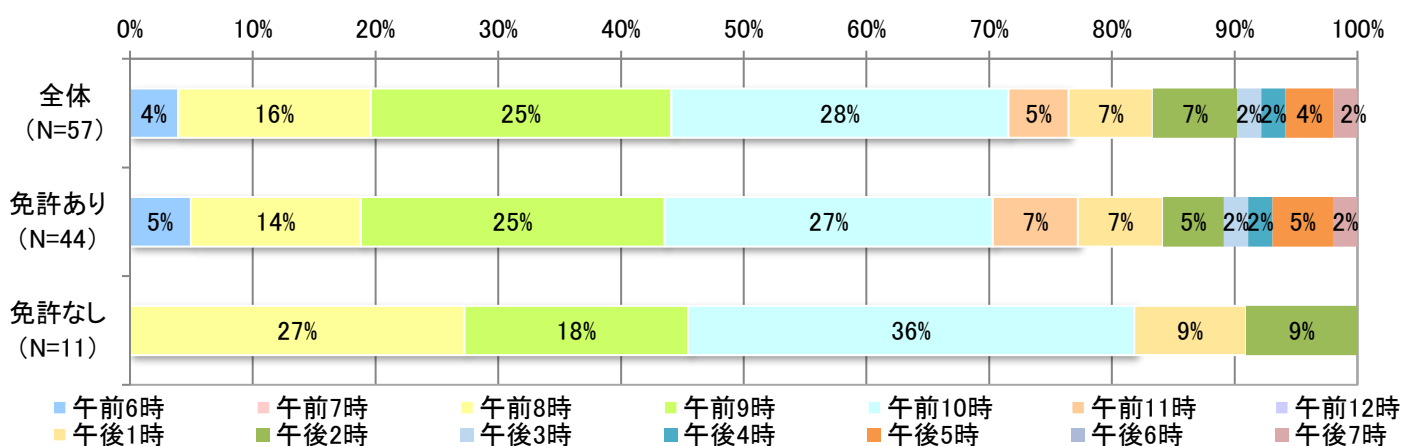
図表 休日の外出頻度



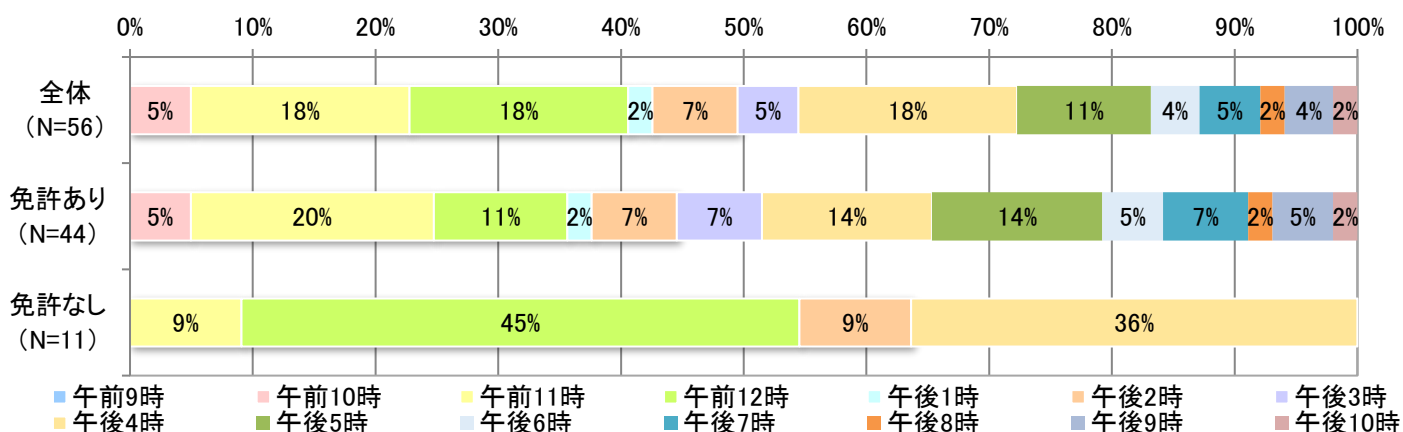
⑧ 平日の外出する時間帯

- ・平日の外出する時間帯について、行きは全体で午前8時から午前10時に外出すると回答した人が約7割を占めた。免許を所有している人も所有していない人も同じ回答の傾向が見られた。
- ・帰りについては、全体で午前11時から午前12時に帰ってくると回答した人が36%、午後4時から午後5時に帰ってくると回答した人が29%を占めた。免許を所有していない人で午後5時以降に帰ると回答した人はいなかった。

図表 平日の外出する時間帯（行き）



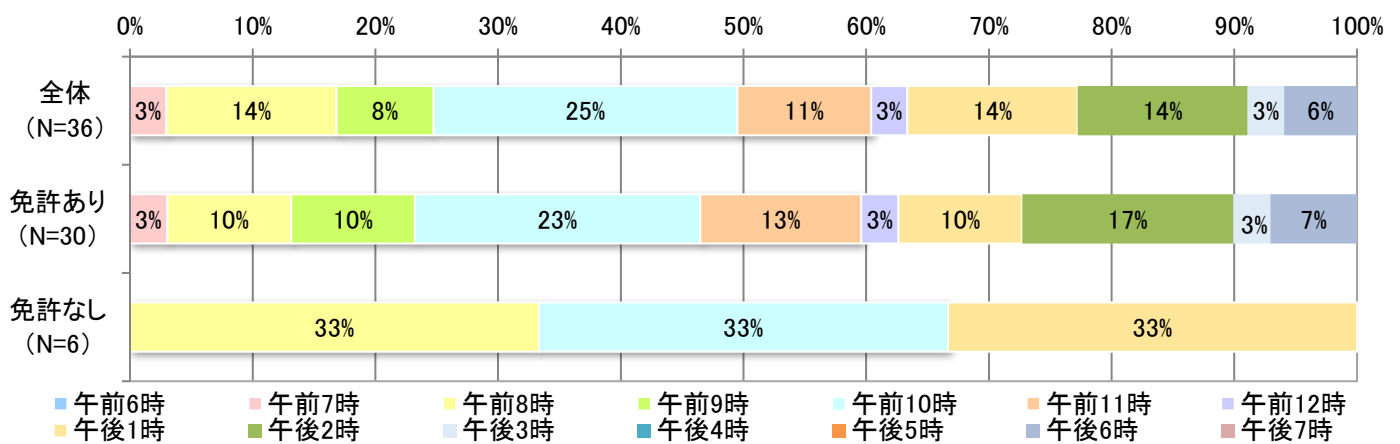
図表 平日の外出する時間帯（帰り）



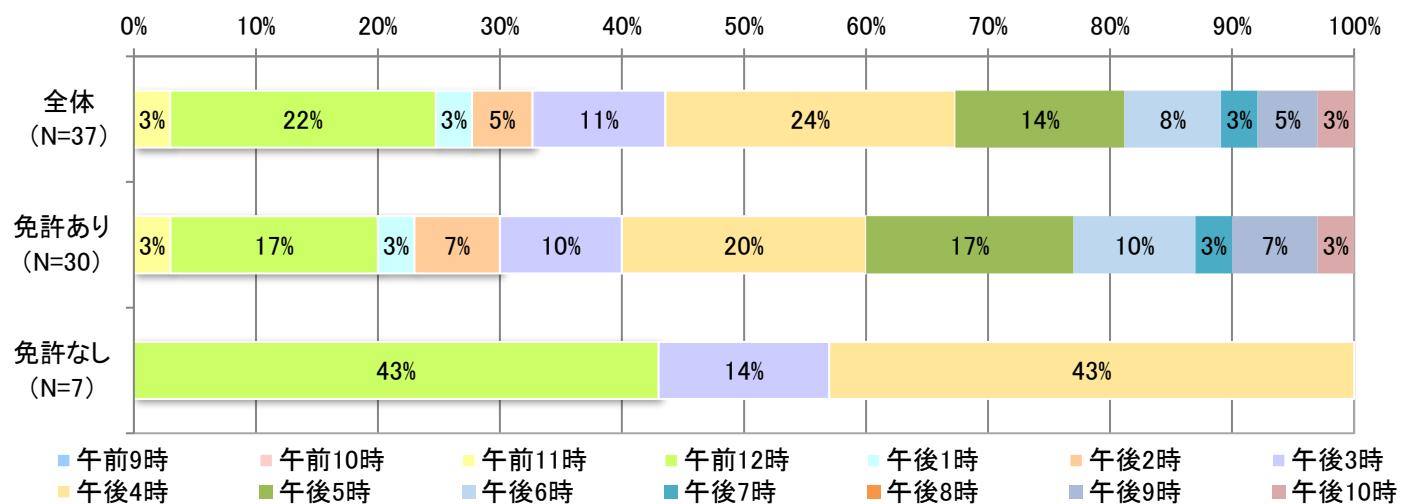
⑨ 休日の外出する時間帯

- ・休日の外出する時間帯について、行きは全体で午前8時から午前10時に外出すると回答した人が約5割を占めた。免許を所有している人も所有していない人も同じ回答の傾向が見られた。平日に比べると午後から外出する割合が多くなっている。
- ・帰りについては、全体で午後4時に帰ってくると回答した人が24%と最も多かった。免許を所有していない人で午後5時以降に帰ると回答した人はいなかった。

図表 休日の外出する時間帯（行き）



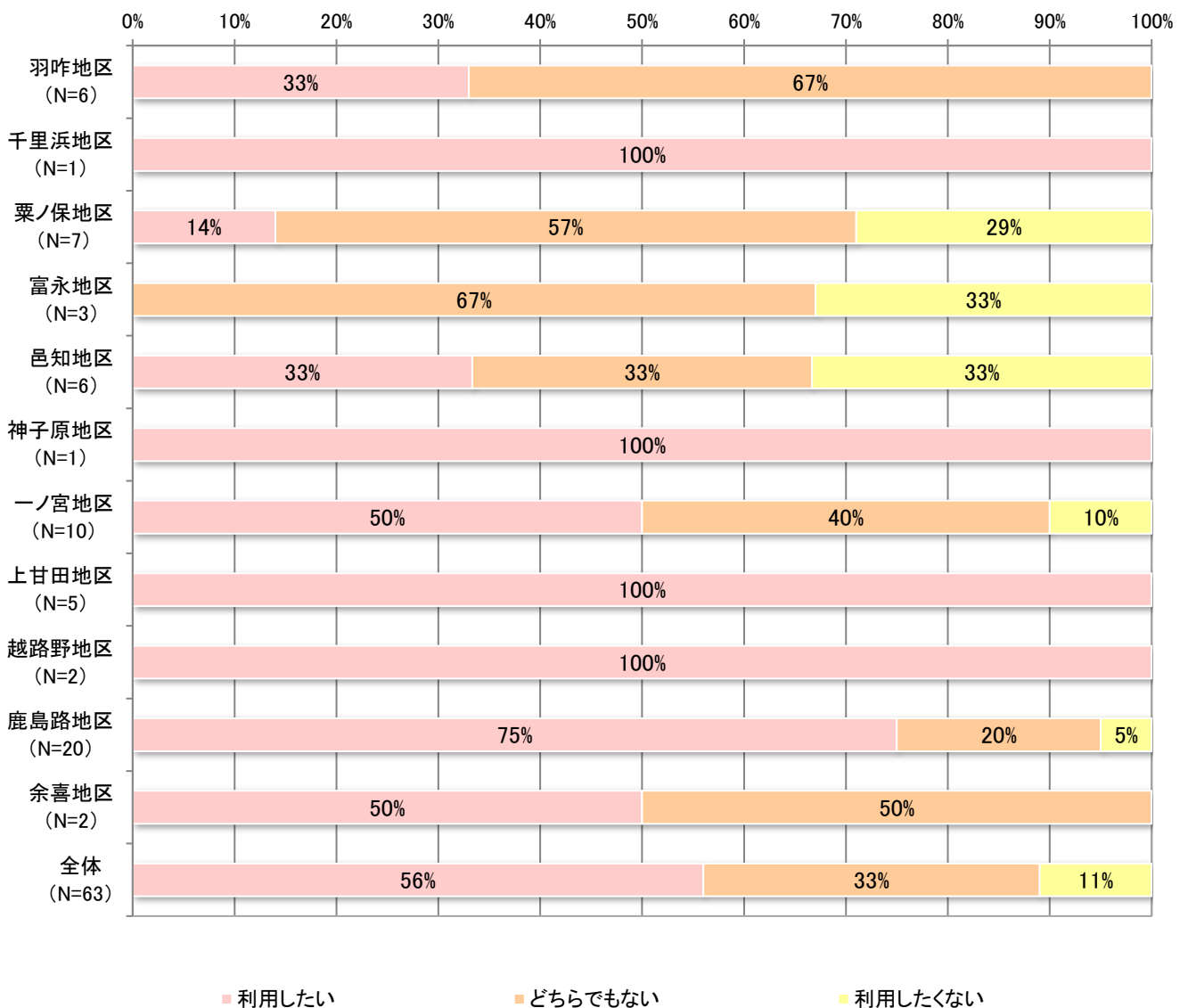
図表 休日の外出する時間帯（帰り）



⑩ コミュニティバスについて

- ・コミュニティバスについて、全体で56%が利用したいと回答した。
- ・デマンドタクシーが導入される予定の羽咋地区、粟ノ保地区、富永地区、邑知地区、一ノ宮地区ではどちらでもないと回答した人の割合が合わせて50%以上であった。
- ・コミュニティバスのルートを廃止予定の上甘田地区の回答したすべての人がコミュニティバスを利用したいと回答した。

図表 コミュニティバスの利用について



コミュニティバスについての自由意見

料金を限りなく安くしてください。
地区住民に内容を PR してほしい。
西北台コースを病院→中央通り→羽咋駅にしてほしい
お年寄りの方には使い勝手が良いのか疑問。
西北台コースの廃止は良い。
乗り継ぎは駅だけでなく他にもしてほしい。
バスの小型化と増便をしてほしい。
ワゴンタイプの車両を導入して欲しい。
車が乗れなくなったら利用したい。余喜・鹿島路コースについて終着を駅ではなくマックスバリュにして市内循環コースとの連携をとるのが良いのでは。
利用せざるをえない。
増便してほしい
免許返納した際にはぜひ利用したい。
必要な人はいると思うが、利用者が少ないと継続できない。
車の運転ができなくなるとるんるんバスや電車の利用を考えるようになる。
免許を所有しているため利用を考えていない。
現行の本数なら使いづらい。
バス停間の途中で停車してもらえないか。
使いやすくなれば良い。便数が増えるのはありがたい。

⑪ デマンド交通について

- ・デマンドタクシーについて、全体で56%が利用したいと回答した。利用したくないと回答した人は5%であった。
- ・デマンドタクシーが導入される予定のない神子原地区、上甘田地区、鹿島路地区、余喜地区でも5割以上が利用したいと回答した。

図表 デマンド交通の利用について



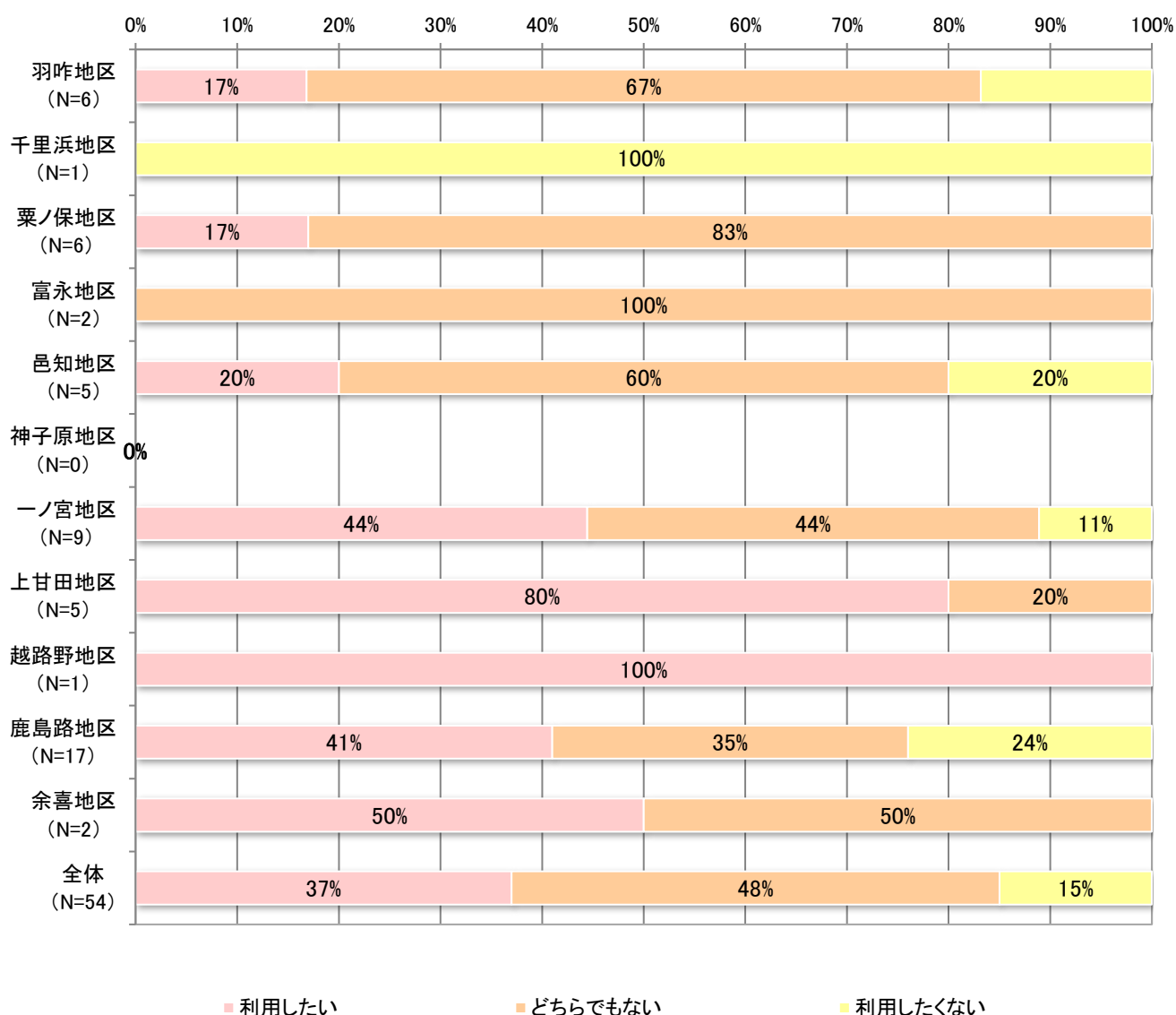
デマンド交通についての自由意見

電話予約の時間は何時から何時までか。車いすはどうなるのか。電話の掛けやすい、断りやすい仕組みを目指してほしい。
利用料金を安くする方法を教えてください。
良いと思う。
余喜地区にも導入してほしい。
予約を入れて利用できるなら利用したい。
お年寄りの方には使い勝手が良いのか疑問。
バス停を町の数か所に設置してほしい
るんるんバスより良いが地域住民の外出支援につなげた方が良い。
自分の時間に合わせられるから良い。
乗合いが自由で便利。
鹿島路地区もお願いします。
利用料金を安くしてほしい
免許返納した際には利用したいと思う。
時間の希望通りに来てくれるか不安。
人口減に合わせたサービスにして、トータルで節税につながることを願いたい。

⑫ 路線バスについて

- ・路線バスについて、全体で37%が利用したいと回答した。利用したくないと回答した人は15%であった。
- ・路線バスとるんるんバスの停留所の一部が重複している、羽咋地区、邑知地区、一ノ宮地区、上甘田地区では路線バスを利用したいと回答した人の割合がるんるんバスを利用したいと回答した人の割合を下回った。

図表 路線バスの利用について



路線バスについての自由意見

助成賛成
助成は必要
金沢方面の病院に行くために便数を増加してほしい。
料金はるんるんバスと同じ100円で利用したい。
負担を少なくしてほしい。
午前11時台に運行してほしい
バス停が遠い、買物すると荷物を持ちながらだと大変だと思う。
路線バスの利用助成について、北鉄能登バスの援助につながり良いと思う。
路線バスがなくなったら困ります。
便数が多い地域は便利だと思うが便数が少なくなると良くない。
るんるんバスも路線バスも共存できる仕組みを。
高齢者が多いので乗降口にステップがあるとよい。

⑬ 交通空白地へのタクシーの利用助成について

交通空白地へのタクシーの利用助成についての自由意見

よろしくお願いします。
良いのでは
他地区の住民に同意される内容で実施してほしい。
必要性は高まっていくと思う。
良いと思う
導入すればよい。
助成も良いのでは
良い考えだと思います。
大いにしてください。
お願いします。
良いと思います。
タクシーの補助はどれくらいを想定しているか。
まだ車で動いているので実感がない。
地域住民の外出支援につながるよう導いたほうが良い。
高齢者のタクシー助成は病院だけだったので、買物にも利用したかった。
タクシー助成の方が良い。
進めてほしい。
良いと思います。
利用者の料金負担を軽減してほしい。
導入してほしい。
助成は必要だと思う。
料金次第だと思う。
利用の助成があると大変助かる。

⑭ バス待ち環境向上への取り組み支援について

バス待ち環境向上への取り組み支援についての自由意見

椅子がない、雨宿りできない
バス停の助成はお金のある町とない町で差がある。市で支援できないか。雨・風・雪・日差しの対策をしてほしい。
高齢者への説明が必要
良いと思います。
バス停の修理についても対象にしてください。
難しいがもう少し助成される回数が増えると良い。
地域の住民や利用者の安全を優先して取り組んでほしい。
頑張ってください。
良いと思う。
安全性重視で取り組みを行ってほしい。
ぜひ充実させてほしい。

⑮ 外出支援活動への支援について

外出支援活動への支援についての自由意見

良いのでは
地域での運行ができれば良いと思います。
羽咋市のバスか通学バスを有効活用してほしい。
地域、支える会等に助成をぜひ
需要は増えると思う。
良いと思います。
今後はこれを活用できれば良い
無理です。
なかなか難しく思います。
協力を支援してほしい。
通勤、通院、買物のために必要。

⑩ 地域公共交通や再編案等について

地域公共交通や再編案等についての自由意見

観光客の利用ということを考えているのか気になった。
病院、買物等、一度の外出で複数箇所へ行く際の便がどう考えればよいのか、早めの返納を 考えているため、具体的に知りたいと思います。
現状に合わせて、改定もやむを得ないのでは
利用者の生の声をすぐに伝えて、データを集めて次の対策をとる仕組みにしてほしい。
羽咋駅前の活性化が進められている。電車を利用するメリットが高くなる工夫が必要と感じ る。
町への説明をよろしくお願いします。
るんるんバスについて滝町海岸線も走ってほしい。
現時点では今後の不安を感じる。自分で車を運転して用事を済ませている現在の状況では不 便を感じないので返答ができない。各町のサロンや長寿会等の団体に説明した場合、課題や 現状が見えてくると思う。
自分の車で動いているので実感が無い。
本日の説明会では実際に利用されているであろう又は今後、直面されるであろう高齢者が少 なく、当該者の声が届きにくいと感じている。市内における「ささえ隊」のような高齢者が 出席する場で生の声を聞かれた方が良いのではと思う。
いろんな交通の再編について、いろいろ考えてくださりありがとうございます。これからも よろしく願いいたします。
道の駅まで行けたら良いと思います
今後は地域の実情に応じた見直しをお願いします。
るんるんバスの鹿島路コースを利用するものです。羽咋駅での乗り換えが負担です。乗り換 えなしで行けるようにお願いします。
今回に限らず定期的に状況にあわせた見直しをお願いしたい。
お疲れ様です。
地域公共交通機関が便利になると免許返納もしやすくなると思う。バス利用の際、一番面倒 に感じるのは小銭を用意しなくてはならないことでチケット（回数券）の購入を公民館で購 入できるなど便利にしてほしい。
利用者を増やす工夫が必要。
超過死亡の状況はしばらく止まることはないので地域公共交通についても見直し、再編の連 続になると思う。
るんるんバスの鹿島路コースについて、市内循環コースへの乗り換えを太田町までの運転に なるよう変更を希望します。
デマンドタクシーの乗降ポイントなどは地域住民の意見を十分聞いてほしい。
いろいろ言いましたがご苦労様です。